

あの頃の津山

産業振興大博覧会期間中の

京町の賑わい(昭和11年)

写真提供 江見写真館



昭和11年、姫路と津山を鉄道で結ぶ姫津線の開通を記念して、津山城跡(鶴山公園)で産業振興大博覧会が開催されました。

写真は、博覧会の期間中(昭和11年3月26日～5月5日)の京町から今津屋橋にかけてのようすです。ここは、津山駅から博覧会の会場に続くメインの道路ということもあり、大勢の人で賑わっています。

博覧会は、季節はずれの雪が降るなど天候には恵まられなかったようです。羽織やコートを着ている人が多いのは、そのせいかもしれません。

道路には博覧会を祝う記念の門が作られ、両脇の店舗には幟や飾りが取り付けられています。これらの装飾は、周辺の各町内会がそれぞれ趣向を凝らして作ったものでした。

期間中は津山駅を発着する列車が増便され、バスの臨時便も運行されました。また、市は、市道の一部を拡張するなど、官民が一丸となって博覧会を盛り上げたようです。



現在の京町

博覧会の開催で、活気があふれる京町のようすが伝わる一コマです。

このコーナーに掲載する懐かしい津山の写真を募集しています

図津山郷土博物館
☎22・4567

つぶき 編集室

すっかり壮年だから、新しい体重計を入手したぞ。性別と身長、生年月日を登録して測定すると、体脂肪率や基礎代謝熱量、体年齢まで測定する機能付きだ。測ってみよう。体重、体脂肪率が表示されて、体年齢は：19歳か…。え、19歳!? …タバコもお酒もまだいけないということなのか。(G)

流行りの曲で「運のツキを呼びには笑顔を見せること」という歌詞が出てきます。笑顔は、ストレスを減らす効果があり、自分が元気になるだけでなく、周りの人も笑顔にできるそうです。その上表情を作る筋肉を全て使うので、顔の引き締め効果もあるらしい。2014年は笑顔で勝負! (G)

美作国建国1300年記念のナルトAR写真フリー。隠れポイントの那岐山へ雪が積もる前に登りました。山頂で西に目をやると、尾根を境に左側が美作国で、右側が因幡国。彼方に雪を頂く大山を望みます。1300年前も同じ眺めだったのかな?と思いを馳せながらおにぎりをパクリ、馬(修)

今月の表紙

2014年 駆ける
池田和牛農場(下高倉西)

編集・発行 (毎月10日発行)

津山市総合企画部秘書広報室(市役所3階) 〒708-8501 岡山県津山市山北520番地

☎0868-32-2029 ☎0868-32-2152 ✉kouhou@city.tsuyama.okayama.jp

☆広報つやまはホームページで閲覧できます

<http://www.city.tsuyama.lg.jp/>



津山市ホームページ版

☆秘書広報室のフェイスブックはこちらから
<http://www.facebook.com/city.tsuyama.kouhou>



秘書広報室フェイスブック



広報つやまは、環境保護のため再生紙と大豆油インキを使用しています。読み終えた後はリサイクル(雑誌)にご協力ください